

9月の野菜の見通し

品目	区分	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
ねぎ		4,802	前年並み	4,735	383	76	306	432	9.0	青森産は作付微減。北海道産は作付微増。各産地生育は良好であるが降雨が少なかったため肥大は平年並み。下旬は各産地で米の収穫作業もあるため入荷量が減少する見通し。総入荷量は前年並み、価格は平年をやや下回る見通し。
きゅうり		6,872	前年並み	7,380	374	91	319	311	4.5	福島産が作柄不良であった前年並み。岩手産は作付微減、樹勢がやや弱く増量ペースが上がらない。秋田産は作付・作柄ともに前年並みで生育前進で露地作の切り上がり及早まる見通し。上旬は、露地作と抑制作との端境が生じるため入荷量が少ない見通し。中下旬は抑制作の入荷量が増加してくる見込み。総入荷量は前年並み、価格は前年より安いが平年を上回る見込み。
なす		2,700	上回る	3,248	421	85	336	6	0.2	栃木・群馬・茨城産は作付は前年並みで作柄良好。上旬は、入荷量が各産地減少してくるため引き合い強くなる見込み。下旬は、高知産の入荷量が増加してくる見込み。総入荷量は前年より多いが平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。
トマト		6,672	上回る	7,710	449	78	389	73	1.1	青森産は作付微減。北海道・千葉産の作柄も良好。中下旬は最盛期を過ぎ入荷量が減少してくる見通し。総入荷量は前年より多いが平年を下回り、価格は平年を下回る見通し。